

上限を超える残業 改善を



いけばた あやな
池端 綾菜さん
(今庄中2年)

最近、ニュースでよく、上限を超える時間外労働(残業)や勤務時間について取り上げられている。全国では「プレミアムフライデー」などの取り組みが行われていて、少しずつ改善されているのかなと感じていた。
しかし「大手芸能事務所の従業員

芸能大手に労基署勧告

アミューズ 吉本 LDH

従業員 月500時間勤務も

【取材】池端綾菜さん

芸能大手の芸能事務所は、長時間労働が当たり前という風潮が根付いており、労基署から勧告を受けるケースも少なくない。池端綾菜さんは、大手芸能事務所「アミューズ」に所属する芸能人。所属事務所は、吉本興業とLDHの両方に所属している。所属事務所は、長時間労働が当たり前という風潮が根付いており、労基署から勧告を受けるケースも少なくない。池端綾菜さんは、大手芸能事務所「アミューズ」に所属する芸能人。所属事務所は、吉本興業とLDHの両方に所属している。

【本誌取材】池端綾菜さん

池端綾菜さんは、大手芸能事務所「アミューズ」に所属する芸能人。所属事務所は、吉本興業とLDHの両方に所属している。長時間労働が当たり前という風潮が根付いており、労基署から勧告を受けるケースも少なくない。

員、月500時間勤務も」の見出しが付いた記事を読んで、まだまだ改善できていないと感じた。タレントや芸能人のスケジュールに合わせて働くマネージャーは、車を出さずなど予定外の仕事が多いということが昨年職業調べを行ったときに知った。やっぱり芸能人のスケジュールに左右されやすいマネージャーやスタッフは、長時間労働になりやすいのかなと、この記事を見て感じた。

この時代、少子高齢化が進み、若い労働力が減り、こうやって勤務時間が多くなってしまうのは課題だと思う。でも、少しずつ、そして一人一人が、こういう勤務時間の問題に目を向けていくことが大切なのではないかと、今回この記事を読んで感じた。

4月14日付(1面)